



News Release

2018年4月13日

東京スター銀行

家電製品を中心にインターネット販売を行う株式会社MOAへの 資本参加に対するファイナンスを実行

～ 家庭用電化製品EC市場での成長を企図する企業を支援すべく、アレンジャーとしてファイナンスを組成～

株式会社東京スター銀行(東京都港区、代表執行役頭取 CEO 佐藤 誠治)は、このたび、CLSA キャピタルパートナーズジャパン株式会社(東京都港区、マネージング・ディレクター/日本総責任者 清塚 徳、以下「CLSA 社」)がアドバイザーを務める日本の中堅・中小企業への投資に特化したファンド Sunrise Capital III(以下「サンライズ・キャピタル」)による株式会社 MOA、株式会社 MOA STORE および株式会社 MOA 酒販(東京都江東区、代表取締役 山口 龍平)(3 社合わせて以下「MOA グループ」)への資本参加に対するファイナンスを実行しましたのでお知らせいたします。

MOAグループは、2004年の設立以来、家電製品を中心にインターネット販売を行うEC事業会社で、国内家電EC販売ではAmazonに次ぐ売上規模を誇っています。自社ECサイト「PREMOA」を展開するほか、Amazon・楽天市場・Yahoo!ショッピングに出店しています。EC事業者の強みである価格訴求力に加え、大型家電の設置工事を含む一貫した配送サービス、自社コールセンターの設置等、きめ細やかな顧客サービスを提供することで、幅広い層のお客さまから支持され、事業規模を順調に拡大しています。2013年にはプライベートブランド「maxzen」の企画製造販売を開始し、当ブランドの高品質かつ低価格な商品はお客さまから高い評価を得ています。

このたび、MOAグループの業容拡大を担ってきた創業オーナーの金氏が、事業の一層の成長を遂げるために経営基盤の強化を図るべく、サンライズ・キャピタルと資本提携を行うことになり、当行は、当該ファンドによるMOAグループへの資本参加に対し最適なアドバイスに基づく資金供給からクロージングのサポートまでを行いました。

当行は、これまで大企業を中心に活用されてきたLBOファイナンスやM&Aアドバイザー業務のノウハウ、多くの事例や経験にて培った高度な専門知識やネットワークを駆使し業種にかかわらず、企業・事業の将来性や有益性を評価し、従来の形式にとらわれない貸出姿勢をもってファイナンス提供をはじめとした総合的なサポートを推進してまいります。

(ご参考) 4月13日時点の各社概要

【株式会社 MOA の概要】

設立: 2004年7月
代表者: 代表取締役 山口 龍平
本社: 東京都江東区南砂二丁目7番5号 鴻池ビルディング 1F・3F
資本金: 5,000万円
事業内容: インターネット通販の運営事業
ホームページ: <https://www.moa-corp.com/>

【CLSA キャピタルパートナーズジャパン株式会社の概要】

設立: 2006年7月
代表者: マネージング・ディレクター/日本総責任者 清塚 徳
本社: 東京都港区東新橋一丁目9番2号 汐留住友ビル 16階
資本金および
資本準備金: 1,000万円
事業内容: 投資先企業に対する経営戦略の策定・実行支援
ホームページ: <http://www.clsacapital.com/fund-sunrise-japanese.html>

【株式会社東京スター銀行の概要】

創業: 2001年6月
代表者: 代表執行役頭取 CEO 佐藤 誠治
本社: 東京都港区赤坂二丁目3番5号
資本金: 260億円
ホームページ: <http://www.tokyostarbank.co.jp>
